

学校での勉強は社会で役に立つのか
- 教科以外の活動も含めすべて役に立つ -

開倫塾

塾長 林 明夫

1. はじめに

- (1) おはようございます。開倫塾塾長の林明夫です。
- (2) 私は、東京の経済同友会からの派遣講師として各中学校の校長先生からの要請を受け、月に1～2度、東京都内の中学校に出張授業に行かせていただいています。道徳や総合学習の時間に、中1～中3生に「なぜ働くのか」「勉強することの意味は何か」などのテーマでいろいろなお話をしています。最近気づいたことは、「学校での生活や勉強は、社会に出てから、あるいは仕事をする上で役に立つ」と私がお話すると、生徒の皆さんはびっくりして「そんなことは考えてもいなかった」「学校での生活や勉強は、社会生活や仕事をする上では役に立たないと思っていた」とよく言われることです。
- (3) もしかしたら、そのことを学校や家庭で生徒やお子さんに教えていない方もいらっしゃるのではないかと思います、今日は私の考えを少しお話させていただきます。

2. 学校での勉強は社会で役に立つのか - 教科以外の活動も含めすべて役に立つ -

- (1) 学校での生活や勉強は、何から何まで社会に出てから役に立つのだということを今からお話いたしますので、この番組をお聴きの皆様は、それを子供たちに伝えていただきたいと思います。また、この放送をお聴きの小学生・中学生・高校生・大学生の皆さんは、今からの話を参考になさりながらよく考えて下さい。
- (2) 再度申し上げますが、学校での生活や勉強は役に立ちます。例えば、学校には始業時間がありますが、これはとても大切な時間です。学校が始まるまでに、その学校の教室の中に到着しなければならないというのは大事なことです。なぜなら、出発すべき時間までに、起床し、寝床を整え、身仕度をし、食事をし、トイレを済ませて、忘れ物のないようにしなければなりませんから、目覚まし時計をセットしてそれによって起床するのも能力になります。
- (3) 「能力」という観点で、ものごとを考えるとよいと思います。自分の寝床をきちんと整えておかないと、次に寝るときに困ってしまうので、寝床をきれいに整えることも能力です。食事をゆっくり摂らないと身体の調子が悪くなるので、時間をかけてゆっくり朝食を摂るのも能力です。トイレは毎朝済ませたほうがよいので、その時間を確保するのも能力。また、便秘しないように繊維質の多い野菜をバランスよく食べるのも能力。短時間で身仕度を整えるのも能力。忘れ物をしないことも大切な能力です。

(4) 社会に出て一番大事なことは、約束した時間に約束した場所に到着できることです。それができなければ、社会生活の上で最も大切な信頼関係は築けません。まして仕事となると、約束した時間に遅れるようでは仕事になりません。ですから、学校に遅刻しないように行くことは、約束した時間に約束した場所に到着する能力を育成する上でとても大事で、社会生活を営む上で、また仕事の上でとても役に立ちます。

(5) 繰り返しになりますが、約束した時間に約束した場所に行けるのは1つの能力です。そこに行くためにはどのくらい時間がかかるのか、家を何時頃に出なければならないのか、何時頃に起床しなければならないのかを逆算して、考えて準備をするのは大切な能力になります。そして、このように1つ1つ考えていくことはとても面白いものです。

(6) また、学校ではトイレやその他の場所の掃除をしますが、これも社会生活や仕事をする上でとても役に立ちます。

自分の家の中、部屋の中、あるいは職場が散らかって埃(ほこり)まみれになっていると、家庭生活は成り立ちませんし、よい仕事もできません。ですから、掃除や整理整頓が毎日きちんとできることは、大切な能力です。その中でも一番大切なのは、トイレ掃除をすることができる能力です。トイレの中や便器などをいつもきれいにしておくことは大切です。心を磨くつもりでトイレを掃除し、いつ誰がトイレに入っても気持ちよく使用できるようにすることは、相手を思いやる心を養う上でとても大事です。

(7) そして、自分の使う机の上や中、カバンの中、学校のロッカーの中などをいつも整理整頓しておくことも、学校生活を通して身に付けておくべき大切な能力です。自分に与えられた場所やものを整理整頓して使いやすくしておくことは、社会に出て生活をする上でも仕事をする上でもとても大切です。

3. おわりに

(1) このように、学校生活の中で必要とされていることは、社会に出てからも仕事をする上でもとても大事です。ですから、自分の不足しているところを自覚して、その足りないところを充足できるような能力を学校時代に少しずつ蓄えていただければと思います。

(2) 今日は、学校での生活は、社会で生活する上で、あるいは仕事をする上でとても役に立つというお話をさせていただきました。

- 2008年11月2日加筆 -

— 5Sに取り組みよう —

5Sとは、「整理」、「整頓」、「清掃」、「清潔」、「躰」の日本語の頭文字のSを取ったもの。製造業やサービス業などの職場の環境を維持し改善するための5つのスローガンをまとめたもの。職場だけでなく学校や家庭、地域社会などあらゆるところで活用できると私は考えます。開倫塾でも教職員、塾生、保護者、地域社会の皆様の御理解、御協力を頂きながら、学習塾なりに5S運動をスタートしたく希望しています。

皆様も是非5Sを活用してみませんか。